

仕様書

1. 装置の名称

ICP 発光分光分析装置一式

2. 設置場所

釧路水産試験場仲浜町庁舎2F 燃焼実験室(使用部署:加工利用部加工利用グループ)

3. 概要

アルゴンガスのICP(高周波誘導結合プラズマ)を光源とし、溶液試料中に含まれる元素を定性・定量分析する装置

4. 機器構成

- (1) ICP 発光分光分析装置本体 1台
- (2) オートサンプラ 1台
- (3) 冷却水循環装置 1台
- (4) 分析用パソコン(装置制御ソフトウェア含む) 1式
- (5) 延長保証

5. 装置機器の仕様

- (1) 測光方式はマルチ型(多元素同時分析)方式であること
- (1) 光学系はエシエル光学系を採用しており、測定波長範囲は167nm-785nm を単一のCCD 検出器でカバーできること
- (1) プラズマ観測方向は軸/横方向の観測が可能であること
- (1) 周波数は 27MHzであること
- (1) スプレーチャンバーはサイクロン型、ネブライザーは同軸形であること
- (1) 使用するアルゴンガスの純度は 99.99%が使用可能であること
- (1) ペリスタルティックポンプを搭載し、内標準の自動添加やドレインポートとして使用可能であること
- (1) 海水等の高塩試料を分析しても問題ない仕様(付属品)とすること
- (1, 2) 設置場所(実験台)の寸法は、幅 184cm×奥行 75cmに本体およびオートサンプラを積載できること
- (3) 冷却水循環装置は、上述の実験台周辺に床置き可能とする
- (4) 分析用パソコンは、既存の PC ラックを使用すること
- (1~4)本体およびその他付属機器の正常な動作に必要な、既設分電盤の二次側以降の配線および結線工事一式を含むこと
- (2) オートサンプラは、14mL 容以上のチューブで 240 本可能(参考:60本×4ラック)
- (3) 冷却水循環装置は、本体を使用するにあたり十分な冷却機能を有すること

- (4) 分析用パソコンは、装置制御ソフトウェアの推奨性能を満たし、OSは日本語版かつ液晶モニタとインクジェットプリンターが付属すること
- (5) 装置導入後12か月の保証期間終了後4年間において、以下の延長保証を契約金額に含めること
 - 延長保証:年 1 回の定期点検とオンコール修理、点検費用、点検整備に使う部品及び修理交換部品の費用を含める
- (5) 国内に本社または営業所があり、かつテクニカルな相談にも対応可能な営業所もしくは代理店を北海道内に有していること
- (その他) 搬入、組立、設置に係る費用および更新前装置の1階加工場搬入口への撤去を含めること

6. 参考機種

アジレントテクノロジー株式会社 5800 ICP-OES
株式会社島津製作所 ICPE-9820

7. 納入期限

令和9年 2 月 26日(金)まで